

2020年オンライン全国研修会

テーマ：子どもSTとコロナ禍の現状とこれから

私たちはいま「新しい生活様式」を実践し、いつもと違う日常を求められています。こういった状況で私たちがお子さんや家族とどう向き合ってきたのかを話し合い、これから過ごすために役立つヒントを発信できたらと考えています。中川信子代表には今回“withコロナ”時代とSTというテーマで講話をしていただきます。初のオンライン研修会です。ぜひ皆さんご参加ください。

日時：令和2年11月22日(日) 10時45分～15時10分

プログラム

- 1 コロナ禍での子ども ST アンケート結果からの報告 赤壁 省吾氏(研修委員より)
- 2 コロナ禍での新規事業開設と現状について 岡本 菜摘美氏(あうりんこ谷山)
- 3 大人のマスク着用と子どもの育ち～子どもST が考える保育マスク～藤森めぐみ氏
(千代田区立子ども発達センター・児童家庭支援センター KODOMOLOGY 株式会社外部顧問 ほか)
- 4 オンライン療育 1
ことばの教室での対面授業を補完するオンライン型支援サービスの利活用～Softbank Smart Coach を活用した側音化構音への指導～ 高松 敏之氏(新潟県長岡市立与板小学校)
- 5 オンライン療育 2
「放課後等デイサービスにおけるオンライン支援への取り組み」～はなれていてもつながっている～ 黒川恵理子氏(埼玉 YMCA クローバークラブ)
- 6 オンライン療育 3
中高生の放課後等デイサービスでのオンライン療育の取り組み 篠原里奈氏(社会福祉法人みらいジュニアクラブ蔵本)

講演 “with コロナ”時代とST

代表 中川信子氏(子どもの発達支援を考えるSTの会代表)

閉会

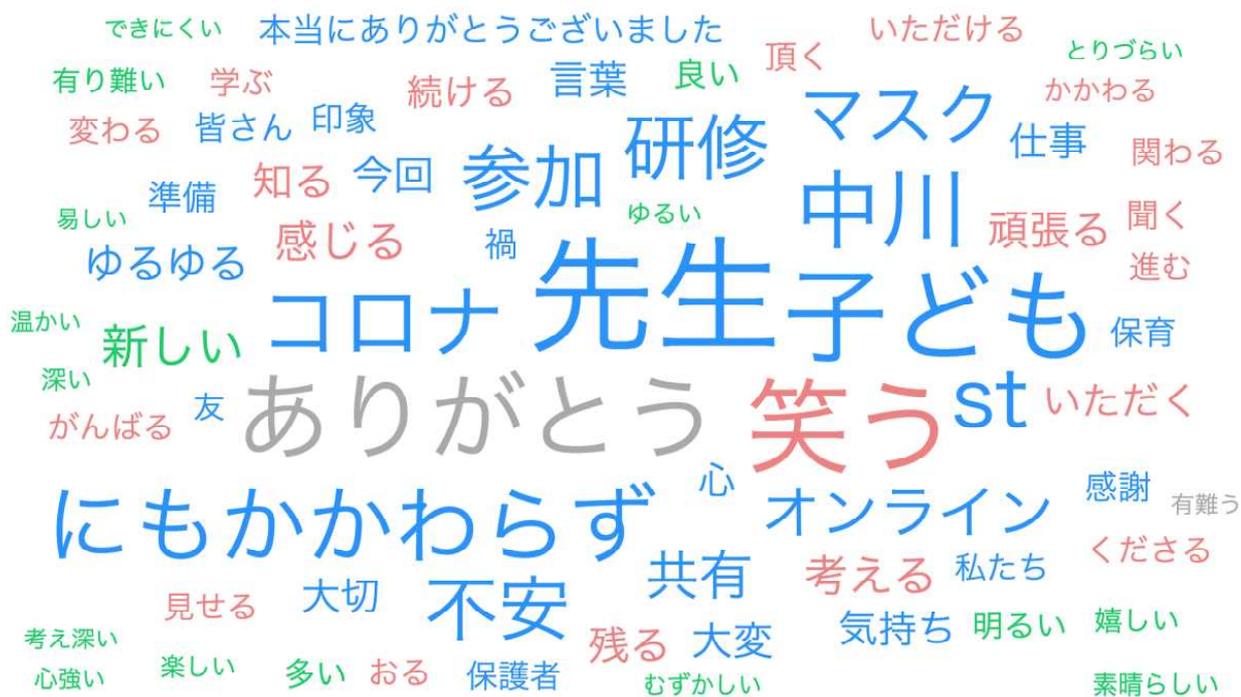
=====

初めてのオンラインを使った全国研修会を令和3年11月22日に実施しました。ZOOMとYOUTUBEライブを併用し140名ほどの方に視聴していただきました。研修では新型コロナウイルスへの感染のストレスを労いお互いの苦労を共有することができ温かい雰囲気の中で進行することができました。時代の変化でオンラインを使った支援も一つの選択肢になり時代のスピードの変化を感じられている方も多いと思います。その中でも研修会で出てきた「ゆるゆるとがんばる」は私たちに本質を忘れずゆるゆると自分なりにがんばるという心が大切であることに気付くことができた研修会だったと思います。また子どもSTの会でもオンラインを活用しながら研修を通じて全国の会員さんとお会いできたらと思います。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

=====

＝参加者された方の声をワードクラウドにて可視化しました＝



ワードクラウドにてアンケート結果を解析 出現単語頻度を可視化しました

研修委員 担当 赤壁 福永 前田 安田